

ダブリンシティ大学

留学報告書

学部学科・研究科専攻	情報通信学部情報通信学科	留学時学年	3年
留学先	国 アイルランド	大学/機関	ダブリンシティ大学
期間	2026年 2月 7日 ~ 2026年 3月 8日		
	短期・中期・長期 ※○で囲んでください。	計 1ヶ月	

[1] 参加したコースの時間数と時間割

- 授業時間数：週20時間
- 科目名：General English Class , Buddy Conversation Class

【時間割】

時間	月	火	水	木	金	土	日
9時~10時50分	○	○	○	○	○	Free	Free
11時10分~13時	○	○	○	○	○	Free	Free
14時~15時	Free	Free	○	Free	Free	Free	Free

[2] クラス編成や授業方法について教えてください。

クラス人数：16人

国籍割合：日本人8割、外国人(フランス、韓国)2割

担当の先生：アイルランド人女性

授業方法：対面

使用教材：『English File Intermediate Student Book(5th ed.)』 Oxford University Press

[3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

課外活動として、大学主催のアクティビティに参加した。アクティビティは定員制かつ事前予約が必要であり、参加希望する場合は、案内を受けた後すぐ予約しないと枠が埋まってしまふことが多かった。

平日は、授業後に大学周辺やシティセンターのレストランで昼食をとり、その後は散策や買い物をして過ごした。

休日は、キルケニーやハウスなど少し離れた都市にも足を運び、アイルランドのさまざまな場所を観光した。

[4] よく利用した施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

学食、ヘリックス、売店、スーパーマーケット

[5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：1部屋1人で使用

様子：ホストファミリーはアイルランド人女性1人、他大学から来た日本人留学生1人、フランス人留学生1人だった。

家でのルールは特になく、シャワーは毎日、洗濯機は週1回自由に使用できた。食事は毎日朝夕の2食が提供され、朝は各自で用意し、夕食は帰宅時間に合わせて用意してくれた。夕食時にはホストマザーと会話をして観光地や文化について教えてもらった。大学へはバスで約15分かけて通学していた。遅延も多いため時間に余裕を持って行動することを心掛けていた。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと

あまり食べたことのなかったアイリッシュ料理を日常的に食べたり、ヨーロッパならではの石造りの街並みを見たりできて、毎日が新鮮で楽しかった。また、アイルランド人は社交的な人が多く、バス停などで話しかけられることも多くて面白かった。

● 苦労したこと

雨が多く、気温も想像していたより寒かった。気温自体は日本とあまり変わらなかったが、アイルランドは気温と体感温度の差が大きく、体感温度が -5°C になる日も多かった。体調管理や防寒対策としても暖かいフード付きのダウンコートなどは必須。

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上

日常的に英語を聞く環境にいたことで、リスニング力の向上を実感した。また、文法や単語、リーディング、ライティングについても、毎週末にその週の単元テストがあったため、自然と復習する機会があり、身につけやすかった。

2) 専門知識の向上

アイルランドについての理解が深まった。日本とは異なる文化や歴史を持つ国であることを学び、実際に観光地を訪れることで、その違いをより実感することができた。

3) 自己成長など

さまざまな視点から物事を見る力が身についた。他国籍のクラスメイトやホストファミリー、また他大学の日本人学生など、普段関わることのない人々と交流する中で、自分にはない考え方や発想に多く気付かされた。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

最初はアイルランドについてほとんど知らず、どんな国でどんな生活になるのか不安もありましたが、実際に行ってみると治安もよく、現地の人も優しく、観光できる場所も適度にあって、1か月の留学にはちょうどいい環境だと感じました。英語に不安がある人もいると思いますが、現地に行けば話さざるを得ないので、どんなに拙い英語でも使っているうちに少しずつ慣れて上達していきます。まずは思い切って飛び込んでみるのが大事だと思います。日本からは直行便がなく、なかなか気軽に行ける国ではないので、この機会にぜひ行ってみたいと思います。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

	内訳		金額 (留学時の日本円)
1	短期留学者のみ	旅行会社に支払った経費(授業料、フライト代他)	82万
2	中期・長期留学者のみ	フライト代	0
3	中期・長期留学者のみ	滞在費(寮費・ホームステイ代など)	0
4	教材費		0
5	保険代		3万
6	私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)		17万
7	個人的な買い物		10万
8	その他(残高証明※)		(100万)
9	留学に関する費用 (1から8の合計)		112万
10	受給した奨学金(奨学金名:)		0
11	留学に関する費用総額 (上記9から10を引いた額)		112万

※入国時に提示する書類として本人名義の口座の英文残高証明書(100万程度)が必要。



聖パトリック大聖堂



シティセンター



モハーの断崖



トリニティカレッジ



アイリッシュシチュー



フェニックスパーク



ダブリンシティ大学